

令和7年度市民参加実施事業 評価シートまとめ 事業番号19 白井市水道事業経営戦略改定事業																資料1ー1	
委員氏名		吉井 信行		岡澤 和枝		竹内 彩乃		稲葉 知恵子		大嶋 信太郎		折原 圭太		増子 直文		平均（小数点以下切り捨て）	
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）		◎ 良好	26点	◎ 良好	23点	◎ 良好	28点	◎ 良好	26点	◎ 良好	23点	◎ 良好	21点	◎ 良好	26点	◎ 良好	23点
総合コメント		概ね良好に取り扱われているが、「パブリックコメント」の一部に積極性を求めたい部分があるのが少々残念。		市民参加の手法を複数取り入れても良かったのではないかと思います。パブリックコメントの周知や提出に多くの方法が示され、募集にあたっては上水道と下水道の資料がそれぞれ示されていたことは評価できます。		シンプルに審議会とパブコメだけではあるものの、丁寧に行為れており、費用対効果の高い市民参加が行われたと評価できた。		白井市水道事業経営戦略改定事業では、審議会とパブリックコメントを通じて市民参加が実施されており、水道事業の安定的な継続という市民生活に関わる重要なテーマについて、意見を聴取する機会が設けられている点は評価できる。 審議会は4回開催され、出席率も高く、公募委員の割合も30%であることから、専門的な内容を含む審議会として一定の市民参加の機会が確保されている。パブリックコメントでは4名から18件の意見が寄せられ、そのうち4件が経営戦略に反映されており、意見募集を実施した意義が認められる。		事前周知において検討結果の公表時期が周知されていない。また、市民にこの事業を積極的に公表したとは感じられなかった。		全体として、良く取り組まれていると考えます。		市民の生活には重要なパイプライン。維持、整備には担当課の課題が多いでしょうがPDCAサイクルを繰り返し問題を抽出してマネージメントしてください。			
担当課ヒアリング 質問事項						パブコメの際にこれだけ多くの方が目にしたのは何故でしょうか。		・パブリックコメントでは4名から18件の意見が寄せられ、そのうち4件が経営戦略に反映されています。担当課として、今回の周知方法や資料提供のつち、意見提出につながった要因をどのように分析されていますか。 ・水道事業経営戦略は専門性が高く、市民にとって内容を理解することが難しい面もあると思われます。今回、市民に分りやすく伝えるために工夫された点、また次回以降さらに改善できると考えている点があればご教示ください。		公募委員3名のうち2名が大山口小学校区であり地域の均衡性を考慮しなかったのでしょうか？ ・パブコメ意見のその他の方法をお聞かせください。		経営戦略に反映できるようなパブリックコメントが得られたのはとても良かったと考えます。この要因についてどのように考えているのか教えてください。					
評価項目		評点		評点		評点		評点		評点		評点		評点			
①市民参加の方法	評点	8		6		8		8		8		8		8		7	
	区分	概ね適切		やや不適切		概ね適切		概ね適切		概ね適切		概ね適切		概ね適切		概ね適切	
②市民参加の手続き（基準）	評点	9		9		10		10		9		7		8		8	
	区分	良好		良好		良好		良好		妥当		妥当		妥当			
③市民参加の手続き（水準）	評点	9		8		10		8		6		6		10		8	
	区分	とても積極的		とても積極的		とても積極的		とても積極的		積極的		積極的		とても積極的		とても積極的	
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント		
審議会の設置		基準	必要な条件を満たして良好に取り扱われている。	基準	おおむね条例基準に沿って行われていました。	基準	無作為抽出の1名が比較若く、従来の公募市民とは異なる方が入っている点が評価できる。	基準	審議会は条例基準に基づいて設置され、会議の公開、会議録の作成・公表、会議資料の公開が行われており、市民参加の手続きとして適切に実施されている。公募委員は3名で、委員全体に占める割合は30%となっている。	基準	・公募委員選考において地域の均衡の観点から大山口小学校区から2名の選出は不適切と考える	基準	会議の事前周知が、担当課窓口でされていません。	基準	総合コメントと同じ	基準	
		10		9		10		10		9		7		8		9	
		水準	必要な条件を満たして良好に取り扱われている。	水準	結果公表は速やかに行われていました。	水準	LINEも使用しており、幅広く周知できている。	水準	審議会は4回開催され、各回の出席率も90%以上と高く、継続的かつ安定的に審議が行われている。開催予定日の2か月前に日程調整を行ったことで、多くの委員が出席できた点は、審議会運営上の工夫として評価できる。	水準	・事前周知、結果の公表に関しては積極的に市民に公表したとは考えにくい	水準	事前周知が全般的に不十分です。	水準	総合コメントと同じ	水準	
		10		8		10		8		6		6		10		8	
パブリックコメント （意見公募）募集		基準	妥当に取り扱われているが、「提供資料」と「結果公表・取扱い」については積極性を求めたい。	基準	おおむね条例基準に沿って行われていました。	基準	できる限りさまざまな方法を用いて広報を行なっている点が評価できた。また閲覧数も多かった。	基準	意見募集期間は22日間確保されており、条例基準で求められる2週間以上を満たしている。提出方法も郵便、ファクシミリ、電子メール、各センター、担当課窓口、情報公開コーナー、図書館、ちば電子申請サービスなど複数用意されており、適切に実施されている。	基準	・事前周知において検討結果の公表時期が周知されていない	基準	結果の公表時期が周知されていません。	基準	総合コメントと同じ	基準	
		8		9		10		10		9		8		8		8	
		水準	妥当に取り扱われているが、「提供資料」と「結果公表・取扱い」については積極性を求めたい。	水準	概要版が作成されていると良かったです。	水準	コメントも多く出されており、広報の効果が大きかったのではないかと考えられた	水準	パブリックコメントでは4名から18件の意見が寄せられ、そのうち4件が経営戦略に反映されていることから、市民参加の手法として一定の成果が見られる。また、ホームページへのアクセス数は450件であり、一定の関心が寄せられていたことがうかがえる。	水準	・計画や条例の概要版が提供されていない ・最低限資料提供場所で結果の公表をしていない（担当課窓口、各センター） ・事前周知には各センターを加えるのが望ましい	水準	計画や条例の概要版が作成されていません。	水準	総合コメントと同じ	水準	
		8		8		10		9		6		7		10		8	

令和7年度市民参加実施事業 評価シートまとめ 事業番号20 白井市下水道事業経営戦略改定事業																	
委員氏名		吉井 信行		岡澤 和枝		竹内 彩乃		稲葉 知恵子		大嶋 信太郎		折原 圭太		増子 直文		平均（小数点以下切り捨て）	
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）		◎ 良好	26点	◎ 良好	23点	◎ 良好	28点	◎ 良好	26点	◎ 良好	23点	◎ 良好	21点	◎ 良好	26点	◎ 良好	23点
総合コメント		概ね良好に取り扱われている。		市民参加の手法を複数取り入れても良かったのではないかと思います。 パブリックコメントの周知や提出に多くの方法が示され、募集にあたっては上水道と下水道の資料がそれぞれ示されていたことは評価できます。		シンプルに審議会とパブコメだけではあるものの、丁寧に 行われており、費用対効果の高い市民参加が行われたと評価できた。		審議会とパブリックコメントにより市民参加が実施されており、経営戦略の改定に対して市民の意見を把握する機会は設けられている。一方で、下水道事業は市民生活に密接に関わるテーマであるため、必要に応じてアンケートや説明会など、より幅広い市民参加手法の活用も検討の余地がある。		事前周知において検討結果の公表時期が周知されていない。また、市民にこの事業を積極的に公表したとは感じられなかった。		全体として、良く取り組まれていると考えます。		19と同様な事業の為コメントは同様			
担当課ヒアリング 質問事項						本件への関心が高かった背景は、陥没事故の影響があったのでしょうか。		事業番号19「白井市水道事業経営戦略改定事業」と事業番号20「白井市下水道事業経営戦略改定事業」は、対象事業は上水道と下水道で異なるものの、市民参加の手続きとしては、同一の審議会および同一のパブリックコメントにより一体的に実施されたという理解でよろしいでしょうか。 また、パブリックコメントで寄せられた18件の意見や、経営戦略に反映された4件の意見について、水道事業・下水道事業のいずれに関する意見であったのか、内訳があればご教示ください。		「白井市水道事業経営戦略改定事業」と同じ調査票と思えました。担当者が異なるのに自己評価がまったく同じと考えるのですが、見解をお聞かせください。公募委員3名のうち2名が大山口小学校区であり地域の均衡性を考慮しなかったのでしょうか？ ・パブコメ意見件数のその他の方法12件の方法をお聞かせください。		経営戦略に反映できるようなパブリックコメントが得られたのはとても良かったと考えます。この要因についてどのように考えているのか教えてください。					
評価項目		評点		評点		評点		評点		評点		評点		評点			
①市民参加の方法	評点	8		6		8		8		8		8		8		7	
	区分	概ね適切		やや不適切		概ね適切		概ね適切		概ね適切		概ね適切		概ね適切		概ね適切	
②市民参加の手続き（基準）	評点	9		9		10		10		9		7		8		8	
	区分	良好		良好		良好		良好		妥当		妥当					
③市民参加の手続き（水準）	評点	9		8		10		8		6		6		10		8	
	区分	とても積極的		とても積極的		とても積極的		とても積極的		積極的		積極的		とても積極的			
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント		
審議会の設置		基準	良好に取り扱われている。	基準	おおむね条例基準に沿って行われていました。	基準	無作為抽出の1名が比較的若く、従来の公募市民とは異なる方が入っている点が評価できる。	基準	審議会は条例基準に基づいて設置され、会議の公開、会議録の作成・公表、会議資料の公開が行われており、市民参加の手続きとして適切に実施されている。公募委員は3名で、委員全体に占める割合は30%となっている。	基準	・公募委員選考において地域の均衡の観点から大山口小学校区から2名の選出は不適切と考える	基準	会議の事前周知が、担当課窓口でされていません。	基準	総合コメントと同じ	基準	
		10		9		10		10		9		7		8		9	
		水準	良好に取り扱われている。	水準	結果公表は速やかに行われていました。	水準	多くの公募市民の応募があった背景についてご存知であれば教えてください。（陥没事故のニュースがあったためでしょうか）	水準	審議会は4回開催され、各回の出席率も90%以上と高く、継続的かつ安定的に審議が行われている。開催予定日の2か月前に日程調整を行ったことで、多くの委員が出席できた点は、審議会運営上の工夫として評価できる。	水準	・事前周知、結果の公表に関しては積極的に市民に公表したとは考えにくい	水準	事前周知が全般的に不十分です。	水準	総合コメントと同じ	水準	
		10		8		10		8		6		6		10		8	
パブリックコメント （意見公募）募集		基準	妥当に取り扱われているが、「結果公表」関係でより積極性が欲しい部分もあった。	基準	おおむね条例基準に沿って行われていました。	基準	できる限りさまざまな方法を用いて広報を行なっている点が評価できた。また閲覧数も多かった。	基準	意見募集期間は22日間確保されており、条例基準で求められる2週間以上を満たしている。提出方法も郵便、ファクシミリ、電子メール、各センター、担当課窓口、情報公開コーナー、図書館、ちば電子申請サービスなど複数用意されており、適切に実施されている。	基準	・事前周知において検討結果の公表時期が周知されていない	基準	結果の公表時期が周知されていません。	基準	総合コメントと同じ	基準	
		8		9		10		10		9		8		8		8	
		水準	妥当に取り扱われているが、「結果公表」関係でより積極性が欲しい部分もあった。	水準	概要版が作成されていると良かったです。	水準	コメントも多く出されており、広報の効果が大きかったのではないかと考えられた	水準	パブリックコメントでは4名から18件の意見が寄せられ、そのうち4件が経営戦略に反映されていることから、市民参加の手法として一定の成果が見られる。また、ホームページへのアクセス数は450件であり、一定の関心が高かったことがうかがえる。	水準	・計画や条例の概要版が提供されていない ・最低限資料提供場所での結果の公表をしていない（担当課窓口、各センター） ・事前周知には各センターを加えるのが望ましい	水準	計画や条例の概要版が作成されていません。	水準	総合コメントと同じ	水準	
		8		8		10		9		6		7		10		8	

令和7年度市民参加実施事業 評価シートまとめ 事業番号21 第2次白井市教育振興計画策定事業

委員氏名		吉井 徳行		岡澤 和枝		竹内 彩乃		稲葉 知恵子		大嶋 信太郎		折原 圭太		増子 直文		平均（小数点以下切り捨て）	
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）		◎ 良好	21点	○ 妥当	18点	◎ 良好	21点	◎ 良好	21点	○ 妥当	18点	○ 妥当	19点	◎ 良好	25点	○ 妥当	19点
総合コメント		妥当に取り組まれているが、「提供資料」と「結果公表」のところでもう少し積極的に取り組めなかったか。		意見募集期間2週間弱で22件の意見があったということは、期間に余裕があればより多くの意見が寄せられたのではないかと思います。一方、教育委員会での審議や公表場所が市民にはわかりにくいと感じました。また、他の市民参加の手法も御検討いただけたらよかったと思います。		市民が関心を持ちそうなテーマであるため、既存の枠組みを活用しながらパブコメで意見を集約しようとした点は評価できる。一方で、閲覧数がそこまで多くないため、まずは見ていただく、アクセスしていただくことを考えた方が良いと思った。		既存の各分野の附属機関等を活用した書面による意見募集と、パブリックコメントにより市民参加が実施されている。教育支援、生涯学習、スポーツ、文化、図書館、学校給食など、多様な分野の意見を把握しようとしている点は評価できる。 一方で、一般市民が主体的に意見を出す機会としてはパブリックコメントが中心であり、意見提出数も限定的であったことから、今後はアンケート調査や意見交換会など、より広く市民の意見を把握する手法についても検討の余地がある。		市民の意見を聞く方法としてパブリックコメントと学校関係者並びに関係団体に意見を聞いたとのことであるが、パブリックコメントは1件であり、学校関係者や関係団体に意見を求めることは、広く市民の声を聞いたとは言えないと考える。他の手法を使ってより多くの意見を集めるべきであった考えます。事前周知において検討結果の公表時期を明記するべきと考える また、提供する資料に概要版を加えることが望ましいと考えます。募集の際に資料を提供した場所と最低限同じ場所で結果公表を行うべきと考えます。		パブリックコメントの実施時期が適切でないと考えます。		審議会の設置、意見交換会から多くの市民から意見抽出できている。回答時期は年末年始ではあるが今後の検討で改善できるので今後も継続し助け合いの街にしてください。			
担当課ヒアリング 質問事項						なぜ概要版を作成しなかったのでしょうか。		既存の各分野の附属機関等を活用して書面による意見募集を行ったとのことですが、どの程度の意見が寄せられ、それらが計画案のどの部分にどのように反映されたのかをご教示ください。		各付属機関等の審議を実施したとのことですが、この調査票に詳細な概要が記載されなかった理由をお聞かせ下さい。		地方自治法に基づく附属機関を設けず、各分野の附属機関を活用し、書面による意見交換をされた理由を教えてください。 パブリックコメントの時期が「関わりの持ちやすい年末年始」とはどのような判断があったのか教えてください。		各課との連携はとれていますか			
評価項目		評点		評点		評点		評点		評点		評点		評点			
①市民参加の方法	評点	8		6		6		7		5		7		7		6	
	区分	概ね適切		やや不適切		やや不適切		概ね適切		やや不適切		概ね適切		概ね適切		やや不適切	
②市民参加の手続き（基準）	評点	7		7		8		8		7		7		8		7	
	区分	妥当		妥当		妥当		妥当		妥当		妥当		妥当			
③市民参加の手続き（水準）	評点	6		5		7		6		6		5		10		6	
	区分	積極的		積極的		とても積極的		積極的		積極的		とても積極的		要改善			
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント		
パブリックコメント （意見公募）募集	基準	妥当に取り組まれているが、「提供資料」と「結果公表」のところでもう少し積極的に取り組んで欲しかった。	基準	おおむね条例基準に沿って行われていました。	基準	年末年始の方が市民が見やすいのではないということも理解できるが、12月は慌ただしく過ぎてしまう時期でもあるので、もう少し長くしても良いのではないかと思います。	基準	意見募集期間は31日間確保されており、条例基準で求められる2週間以上を十分に満たしている。提出方法も郵便、電子メール、各センター、担当課窓口、情報公開コーナー、図書館、ちば電子申請サービスなど複数用意されており、条例基準に照らして適切に実施されている。	基準	・事前周知において検討結果の公表時期が周知されていない	基準	結果の公表時期が周知されていません。	基準	総合コメントと同じ	基準	基準	
	8		9		10		10		9		8		8		8	8	
	水準	妥当に取り組まれているが、「提供資料」と「結果公表」のところでもう少し積極的に取り組んで欲しかった。	水準	概要版の作成があると良かったです。	水準	概要版が公開されていない。普段このようなことに触れ合わない人たちに話してもらうことを期待するのであれば、概要版はあった方が良い。	水準	担当課の自己評価にもあるように、計画の概要版を作成し、市民が関心を持ちやすくする工夫が必要である。また、実施時期が市役所開庁期間と重なっていた点についても、問い合わせ対応の観点から今後検討が望まれる。	水準	・提供する資料に概要版が含まれていない ・募集の際に資料を提供した場所と最低限同じ場所で結果公表を行っていない（各センター）	水準	結果の公表が全般的に不十分です。	水準	総合コメントと同じ	水準	水準	
	8		8		8		7		7		6		10		7	7	
その他の方法	基準	意見募集期間は12日間では短いと思います。また、教育委員会での審議は公表されていますが、公表場所はとても分かりにくく、工夫が必要ではないでしょうか。	基準		基準	結果公表などはされていないため。	基準	新たな附属機関を設置するのではなく、既存の各分野の附属機関等を活用し、書面による意見募集を行っている。教育支援、生涯学習、スポーツ、文化、図書館、学校給食など、教育施策に関わる幅広い分野の意見を把握する方法として、一定の合理性がある。	基準	・意見を求めた先が学校関係者と関係団体であり広く市民の声を聞いたとは思えない ・意見を聞くこと並びに聞いたことは、市民に報告すべきである	基準	結果の公表が全般的に不十分です。	基準	総合コメントと同じ	基準	基準	
	6		5		7		7		5		7		8		6		
	水準		水準		水準	幅広くステークホルダーに意見を聞いたことは評価できる。	水準	書面による意見募集であるため、議論の過程や意見の集約・反映の状況が市民から見えにくい面がある。今後は、寄せられた意見の概要や、計画案への反映状況をより明確に示すことが期待される。	水準	・意見を多くの市民から募るべきである	水準	「水準」に照らして評価するとこの点数になりますが、学校関係者、関係団体から意見募集を行ったことは評価できます。	水準	総合コメントと同じ	水準	水準	
	5		3		7		6		5		5		10		5		

令和7年度市民参加実施事業 評価シートまとめ 事業番号22 桜台センター長寿命化工事基本設計業務																														
委員氏名	吉井 徳行			岡澤 和枝			竹内 彩乃			稲葉 知恵子			大嶋 徳太郎			折原 圭太			増子 直文			平均（小数点以下切り捨て）								
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）	○ 妥当	19点		○ 妥当	17点		◎ 良好	23点		◎ 良好	21点		○ 妥当	17点		◎ 良好	22点		◎ 良好	25点		○ 妥当	19点							
総合コメント	「パブリックコメント」は概ね妥当な取り扱だったが、「その他の方法（説明会）」については参加者1名となり残念な結果となった。 「他の市民参加の方法」の取り込みもあってよかったのでは。			本事業は、広く市民の意見を反映させることが望ましい事業として実施されていますので、意見交換会などの市民参加の方法もご検討いただけたら良かったと思います。 説明会については自己評価にも記載されていますが、事前周知は説明会の6日前であり、広報しろいは8月号で掲載されており、周知が遅すぎると感じました。 パブリックコメントの結果公表時期も実施の3ヵ月後です。市民への迅速な提供を望みます。			事前説明会とパブコメを組み合わせたことは評価できる。一方で参加者が少ないため、例えば、パブコメのサイトに説明会動画を貼り付けるなどできたのではないが。			桜台センター長寿命化工事基本設計では、パブリックコメントに加え、説明会を実施しており、施設利用者や地域住民を含む市民に対して、基本設計案の内容を周知し、意見を聴取しようとする姿勢が評価できる。 パブリックコメントでは、5人から16件の意見が寄せられており、インターネットと紙の両方で意見提出があった点から、一定の市民参加の成果が見られる。一方で、説明会については、公表から開催日までの期間が短かったため、参加者が1名にとどまっており、今後は周知から開催までに十分な期間を設けることが望まれる。			事前周知において検討結果の公表時期が周知されていない。公表場所は意見が無かったと言えども最低限基準を順守すべきである。無かったという報告は必要である。説明会開催が1回で、しかも参加者が1人であった時点で何故このような結果になったのかを検証して再度説明会を開催すべきであったと考える。また、開催会場は桜台センターにすべきであったと考える。			説明会を開催されたことは評価できますが、周知から開催までの期間がもう少し長く取れるとよかったと考えます。			事業13が基本なのでコメントは同様											
	担当課ヒアリング 質疑事項	「パブリックコメントの実施」と「その他の方法（説明会）」以外の方法は考慮に入らなかったのか。						説明会の人数が少なかったが、実施後、他に本件について周知するための対策は行われましたか？			説明会については、参加者が1名にとどまっています。担当課の自己評価にもあるように、公表から開催日までの期間が短かったことが影響した可能性があります。次回以降、より多くの市民が参加しやすくするために、周知期間や周知方法についてどのような改善を検討されていますか。			説明会会場が桜台住民としては大変に不便な福祉センターとしているが、何故桜台センターで開催しなかったのかお聞かせください。			説明会の、周知から開催までの期間が短かった理由を教えてください。 説明会で意見が無かったとしても「無かった」と公表すべきではないかとかんがえますが、公表されなかった理由を教えてください。			各課との連携はとれていますか										
評価項目		評点			評点			評点			評点			評点			評点													
①市民参加の方法	評点	6			6			8			6			5			7			7			6							
	区分	やや不適切			やや不適切			概ね適切			やや不適切			やや不適切			概ね適切			概ね適切			やや不適切							
②市民参加の手続き（基準）	評点	7			7			9			8			7			9			8			7							
	区分	妥当			妥当			良好			妥当			妥当			良好			妥当			妥当							
③市民参加の手続き（水準）	評点	6			4			6			7			5			6			10			6							
	区分	積極的			やや積極的			積極的			とても積極的			積極的			積極的			とても積極的			積極的							
手法ごとの評価	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント								
パブリックコメント （意見公募）募集	基準	妥当に取り扱われているが「提供資料」の項目についてはより積極的な取り組みを求めたい。			基準	おおむね条例基準に沿って行われていました。			基準	一般的に12月の実施が多いパブコメを夏に行っている。多くの方が回答していることから関心のあるテーマであり、参加の機会が設けられた点は評価できる。			基準	意見募集期間は31日間確保されており、条例基準で求められる2週間以上を十分に満たしている。提出方法も郵便、電子メール、各センター、担当課窓口、情報公開コーナー、図書館など複数用意されており、条例基準に照らして適切に実施されている。			基準	・事前周知において検討結果の公表時期が周知されていない ・公表場所に図書館が含まれていない			基準	結果の公表時期が周知されていません。 結果公表が図書館でされています。			基準	総合コメントと同じ			基準	
	8				9				10				10				8				8				8				8	
	水準	同上。また「結果公表・取扱い」についても一層の取り組みを求めたい。			水準	結果公表がパブリックコメント実施の3ヵ月後であり、公表時期は早めが望ましい。			水準	関心が高いテーマだからこそ、概要版を作成したり、LINEで広報を行っても良かったのではないが。			水準	パブリックコメントでは5人から16件の意見が寄せられており、インターネットと紙の両方による回答があったことから、市民意見を把握する機会として一定程度機能している。ホームページへのアクセス数も258件あり、事業への関心が一定程度寄せられていたことがうかがえる。			水準	・事前周知において概要版が提供されていない ・結果の公表は一か月以内が望ましい ・集の際に資料を提供した場所と同じ場所で結果公表を行っていない（各センター）			水準	結果の公表が全般的に不十分です。			水準	総合コメントと同じ			水準	
	7				5				7				8				6				6				10				7	
その他の方法	基準				基準	事前周知から実施までの期間が短いです。			基準	せっかく関心の高い事業だったため、パブコメと連動させて、もっと多くの方参加があると良かった。			基準	桜台センター長寿命化工事基本設計案の内容について、市民を対象とした説明会が実施されており、パブリックコメントと併せて市民に内容を説明する機会が設けられている点は評価できる。説明会は公開で実施され、事前周知も行われているが、公表から開催までの期間が短かったため、参加しやすさの面では課題が残る。			基準	・開催回数が1回で参加者が1名で良しとしたのか？ ・意見が無かったとは言えその事実は公表すべきと考える ・多くの人に内容を説明する熱意が伝わらない			基準				基準	総合コメントと同じ			基準	
	6				6				8				7				6				10				8				7	
	水準	参加者が1名とは残念。周知方法に問題ありか。			水準	説明会は当該センターでの開催が望ましい。			水準	参加人数が少なかったため、動画で撮影しておいて、市民が一定期間見れるようにする方法もあったのではないが。			水準	説明会を実施したこと自体は、市民に計画内容を直接説明する機会として有意義である。一方で、参加者は1名にとどまっており、周知から開催までの期間や周知方法について、今後改善が望まれる。			水準	・参加数が1名であった時点でより多くの人に説明する施策を講じるべきであった ・意見が無くてその事実を基準通りに公表すべきである			水準	説明会で意見が無かったとしても「無かった」と公表すべきではないでしょうか。			水準	総合コメントと同じ			水準	
	6				3				6				6				5				7				10				6	

令和7年度市民参加実施事業 評価まとめ表

資料 1 - 2

事業番号19 白井市水道事業経営戦略改定事業

委員氏名	吉井 信行		岡澤 和枝		竹内 彩乃		稲葉 知恵子		大嶋 信太郎		折原 圭太		増子 直文		平均	
総合評価 ①+②+③ 上限 (30点)	◎ 良好	26点	◎ 良好	23点	◎ 良好	28点	◎ 良好	26点	◎ 良好	23点	◎ 良好	21点	◎ 良好	26点	◎ 良好	23点
評価項目	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分
①市民参加の方法	8	概ね適切	6	やや不適切	8	概ね適切	8	概ね適切	8	概ね適切	8	概ね適切	8	概ね適切	7	概ね適切
②市民参加の手続き (基準)	9	良好	9	良好	10	良好	10	良好	9	良好	7	妥当	8	妥当	8	妥当
③市民参加の手続き (水準)	9	とても積極的	8	とても積極的	10	とても積極的	8	とても積極的	6	積極的	6	積極的	10	とても積極的	8	とても積極的
手法ごとの評価	評点		評点		評点		評点		評点		評点		評点		評点	
審議会の設置	基準	10	基準	9	基準	10	基準	10	基準	9	基準	7	基準	8	基準	9
	水準	10	水準	8	水準	10	水準	8	水準	6	水準	6	水準	10	水準	8
パブリックコメント (意見公募)募集	基準	8	基準	9	基準	10	基準	10	基準	9	基準	8	基準	8	基準	8
	水準	8	水準	8	水準	10	水準	9	水準	6	水準	7	水準	10	水準	8

事業番号20 白井市下水道事業経営戦略改定事業

委員氏名	吉井 信行		岡澤 和枝		竹内 彩乃		稲葉 知恵子		大嶋 信太郎		折原 圭太		増子 直文		平均	
総合評価 ①+②+③ 上限 (30点)	◎ 良好	26点	◎ 良好	23点	◎ 良好	28点	◎ 良好	26点	◎ 良好	23点	◎ 良好	21点	◎ 良好	26点	◎ 良好	23点
評価項目	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分
①市民参加の方法	8	概ね適切	6	やや不適切	8	概ね適切	8	概ね適切	8	概ね適切	8	概ね適切	8	概ね適切	7	概ね適切
②市民参加の手続き (基準)	9	良好	9	良好	10	良好	10	良好	9	良好	7	妥当	8	妥当	8	妥当
③市民参加の手続き (水準)	9	とても積極的	8	とても積極的	10	とても積極的	8	とても積極的	6	積極的	6	積極的	10	とても積極的	8	とても積極的
手法ごとの評価	評点		評点		評点		評点		評点		評点		評点		評点	
審議会の設置	基準	10	基準	9	基準	10	基準	10	基準	9	基準	7	基準	8	基準	9
	水準	10	水準	8	水準	10	水準	8	水準	6	水準	6	水準	10	水準	8
パブリックコメント (意見公募)募集	基準	8	基準	9	基準	10	基準	10	基準	9	基準	8	基準	8	基準	8
	水準	8	水準	8	水準	10	水準	9	水準	6	水準	7	水準	10	水準	8

事業番号21 第2次白井市教育振興基本計画策定事業

委員氏名	吉井 信行		岡澤 和枝		竹内 彩乃		稲葉 知恵子		大嶋 信太郎		折原 圭太		増子 直文		平均	
総合評価 ①+②+③ 上限 (30点)	◎ 良好	21点	○ 妥当	18点	◎ 良好	21点	◎ 良好	21点	○ 妥当	18点	○ 妥当	19点	◎ 良好	25点	○ 妥当	19点
評価項目	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分
①市民参加の方法	8	概ね適切	6	やや不適切	6	やや不適切	7	概ね適切	5	やや不適切	7	概ね適切	7	概ね適切	6	やや不適切
②市民参加の手続き (基準)	7	妥当	7	妥当	8	妥当	8	妥当	7	妥当	7	妥当	8	妥当	7	妥当
③市民参加の手続き (水準)	6	積極的	5	積極的	7	とても積極的	6	積極的	6	積極的	5	積極的	10	とても積極的	6	積極的
手法ごとの評価	評点		評点		評点		評点		評点		評点		評点		評点	
パブリックコメント (意見公募)募集	基準	8	基準	9	基準	10	基準	10	基準	9	基準	8	基準	8	基準	8
	水準	8	水準	8	水準	8	水準	7	水準	7	水準	6	水準	10	水準	7
その他の方法	基準	6	基準	5	基準	7	基準	7	基準	5	基準	7	基準	8	基準	6
	水準	5	水準	3	水準	7	水準	6	水準	5	水準	5	水準	10	水準	5

事業番号22 桜台センター長寿命化工事基本設計業務

委員氏名	吉井 信行		岡澤 和枝		竹内 彩乃		稲葉 知恵子		大嶋 信太郎		折原 圭太		増子 直文		平均	
総合評価 ①+②+③ 上限 (30点)	○ 妥当	19点	○ 妥当	17点	◎ 良好	23点	◎ 良好	21点	○ 妥当	17点	◎ 良好	22点	◎ 良好	25点	○ 妥当	19点
評価項目	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分	評点	区分
①市民参加の方法	6	やや不適切	6	やや不適切	8	概ね適切	6	やや不適切	5	やや不適切	7	概ね適切	7	概ね適切	6	やや不適切
②市民参加の手続き (基準)	7	妥当	7	妥当	9	良好	8	妥当	7	妥当	9	良好	8	妥当	7	妥当
③市民参加の手続き (水準)	6	積極的	4	やや積極的	6	積極的	7	とても積極的	5	積極的	6	積極的	10	とても積極的	6	積極的
手法ごとの評価	評点		評点		評点		評点		評点		評点		評点		評点	
パブリックコメント (意見公募)募集	基準	8	基準	9	基準	10	基準	10	基準	8	基準	8	基準	8	基準	8
	水準	7	水準	5	水準	7	水準	8	水準	6	水準	6	水準	10	水準	7
その他の方法	基準	6	基準	6	基準	8	基準	7	基準	6	基準	10	基準	8	基準	7
	水準	6	水準	3	水準	6	水準	6	水準	5	水準	7	水準	10	水準	6

令和 7 年度終了事業

19 白井市水道事業経営戦略改定事業

(1) 総合評価

総合コメント	総合評価 (30 点満点)
パブリックコメントでは 4 件の意見が経営戦略に反映されるなど、意見募集が丁寧に実施されていることは評価できる。パブリックコメントについては、検討結果の公表時期の周知することが望まれる。また、審議会とパブリックコメント以外の方法での市民参加の実施を検討されると更に良い。	23 ◎ (良好)

(2) 市民参加の実施状況及び市民参加の手続きの評価

市民参加の実施状況の評価 (10 点満点) 【審議会・パブリックコメント】	7 (概ね適切)
市民参加の手続きの評価【条例基準】(10 点満点)	8 (妥当)
市民参加の手続きの評価【望ましい基準】(10 点満点)	8 (とても積極的)

〔手法ごとの評価〕

審議会実施状況			
委員数：10 人（公募委員の割合 30%、女性の割合 40%） 委員募集：周知（広報、HP、情報公開コーナー、各センター、図書館、窓口、LINE） 募集（郵便、メール、窓口） 回数・期間：4 回（平日日中開催） 期間（令和 7 年 8 月 8 日～令和 8 年 2 月 12 日） 事前周知と結果公表：周知（議会事務局、HP、情報公開コーナー、図書館） 公表（情報公開コーナー、HP、図書館）			
条例基準 (10 点満点)	公募委員の割合が 30%を超えており、適切に取り組みがなされている。会議の事前周知では窓口など更なる取り組みがあると良い。	望ましい水準 (10 点満点)	LINE の活用や迅速な結果公表は評価できる。事前周知については、より積極的な取り組みが望まれる。
9		8	

パブリックコメント実施状況			
実施期間：令和 8 年 1 月 7 日～令和 8 年 1 月 28 日 意見提出方法：郵便、FAX、メール、各センター、窓口、情報公開コーナー、図書館、Web） 事前周知：広報、HP、情報公開コーナー、図書館、窓口、LINE、電子申請、メール） 意見の件数・取扱い：件数 18 件、公表（HP、情報公開コーナー、図書館）、審議会へ報告			
条例基準 (10 点満点)	様々な方法を用いて広報を行い、HP の閲覧数が多いことは評価できる。結果の公表時期についても周知することが望まれる。	望ましい水準 (10 点満点)	寄せられた意見や HP 閲覧数が多く、効果的な広報がなされたと評価できる。概要版の作成や各センターでの周知などがあると更に良い。
8		8	

令和7年度終了事業

20 白井市下水道事業経営戦略改定事業

(1) 総合評価

総合コメント	総合評価 (30点満点)
パブリックコメントでは4件の意見が経営戦略に反映されるなど、意見募集が丁寧に実施されていることは評価できる。パブリックコメントについては、検討結果の公表時期の周知することが望まれる。また、審議会とパブリックコメント以外の方法での市民参加の実施を検討されると更に良い。	23 ◎ (良好)

(2) 市民参加の実施状況及び市民参加の手続きの評価

市民参加の実施状況の評価 (10点満点) 【審議会・パブリックコメント】	7 (概ね適切)
市民参加の手続きの評価【条例基準】(10点満点)	8 (妥当)
市民参加の手続きの評価【望ましい基準】(10点満点)	8 (とても積極的)

〔手法ごとの評価〕

審議会実施状況			
委員数：10人（公募委員の割合30%、女性の割合40%） 委員募集：周知（広報、HP、情報公開コーナー、各センター、図書館、窓口、LINE） 応募（郵便、メール、窓口） 回数・期間：4回（平日日中開催）期間（令和7年8月8日～令和8年2月12日） 事前周知と結果公表：周知（議会事務局、HP、情報公開コーナー、図書館） 公表（情報公開コーナー、HP、図書館）			
条例基準 (10点満点)	公募委員の割合が30%を超えており、適切に取り組みがなされている。会議の事前周知では窓口など更なる取り組みがあると良い。	望ましい水準 (10点満点)	LINEの活用や迅速な結果公表は評価できる。事前周知については、より積極的な取り組みが望まれる。
9		8	

パブリックコメント実施状況			
実施期間：令和8年1月7日～令和8年1月28日 意見提出方法：郵便、FAX、メール、窓口、各センター、情報公開コーナー、図書館、Web 事前周知：広報、HP、情報公開コーナー、図書館、窓口、LINE、電子申請、メール 意見の件数・取扱い：件数18件、公表（HP、情報公開コーナー、図書館）、審議会へ報告			
条例基準 (10点満点)	様々な方法を用いて広報を行い、HPの閲覧数が多いことは評価できる。結果の公表時期についても周知することが望まれる。	望ましい水準 (10点満点)	寄せられた意見やHP閲覧数が多く、効果的な広報がなされたと評価できる。概要版の作成や各センターでの周知などがあると更に良い。
8		8	

令和7年度終了事業

2 1 第2次白井市教育振興計画策定事業

(1) 総合評価

総合コメント	総合評価 (30点満点)
幅広い機関や団体からの意見聴取ができていることは評価できるが、一般市民からの意見聴取については、パブリックコメント以外にアンケート調査や意見交換会など、より広く市民の意見を聴取する手法についても検討できると良かった。	19 ○(妥当)

(2) 市民参加の実施状況及び市民参加の手続きの評価

市民参加の実施状況の評価(10点満点) 【パブリックコメント・その他】	6 (やや不適切)
市民参加の手続きの評価【条例基準】(10点満点)	7 (妥当)
市民参加の手続きの評価【望ましい基準】(10点満点)	6 (積極的)

〔手法ごとの評価〕

パブリックコメント実施状況			
実施期間：令和7年12月5日～令和8年1月4日 意見提出方法：郵便、FAX、メール、窓口、各センター、情報公開コーナー、図書館、電子申請 事前周知・結果公表：周知（広報、HP、情報公開コーナー、各センター、図書館、窓口） 公表（窓口、HP、情報公開コーナー、図書館） 意見の件数・取扱い：件数5件、公表（窓口、HP、情報公開コーナー、図書館） 審議会等へ報告			
条例基準 (10点満点)	複数の意見提出方法が用意されており、実施期間も条例基準を満たしていることは評価できる。事前周知において、検討結果の公表時期が明記されると良い。	望ましい水準 (10点満点)	市民が関心をもてるよう概要版の作成や問い合わせ可能な時期での実施などの工夫があると良かった。
8		7	

その他の方法実施状況			
実施内容：関係機関等に対する書面での意見募集 意見提出方法：郵便、FAX、メール、窓口 意見の件数・取扱い：件数22件、審議会等へ公表			
条例基準 (10点満点)	意見聴取期間が短く、また、意見の概要や計画案への反映状況をより明確に示すことが望まれる。	望ましい水準 (10点満点)	学校関係者、関係団体から意見募集を行ったことは評価できる。
5		4	

令和7年度終了事業

22 桜台センター長寿命化工事基本設計業務

(1) 総合評価

総合コメント	総合評価 (30点満点)
パブリックコメントの他に説明会を実施したことは評価できるが、説明会の周知から開催までの期間が短く、参加者が1名であり効果的な市民参加となっていない。今後は、複数回の実施、ホームページ等での説明動画の公開など、より多くの市民に知ってもらうための工夫が望まれる。	19 ○(妥当)

(2) 市民参加の実施状況及び市民参加の手続きの評価

市民参加の実施状況の評価(10点満点) 【パブリックコメント・その他】	6 (やや不適切)
市民参加の手続きの評価【条例基準】(10点満点)	7 (妥当)
市民参加の手続きの評価【望ましい基準】(10点満点)	6 (積極的)

〔手法ごとの評価〕

パブリックコメント実施状況			
実施期間：令和7年8月1日～令和7年9月1日 意見提出方法：郵便、FAX、メール、窓口、各センター、情報公開コーナー、図書館 事前周知：周知（広報、HP、情報公開コーナー、各センター、図書館、窓口） 意見の件数・取扱い：件数16件、公表（HP、情報公開コーナー）			
条例基準 (10点満点)	十分な期間と複数の意見提出方法が確保されていることは評価できる。検討結果の公表時期の周知や適切な場所での結果公表が望まれる。	望ましい水準 (10点満点)	意見聴取ができていることは評価できるが、概要版の作成やLINEでの周知などの工夫があると更に良い。また、結果は迅速に公表することが望まれる。
8		7	

その他の方法実施状況			
実施内容：説明会の開催 実施期間：令和7年8月2日（休日日中開催） 周知方法・結果公表：周知（広報、情報公開コーナー、各センター、図書館、窓口） 公表（意見がないため、会議資料のみ公開）			
条例基準 (10点満点)	パブリックコメントの実施と連動させて説明会を実施した点は評価できるが、事前周知期間を長くとりと良かった。また、意見がない場合でもその結果については公表することが望まれる。	望ましい水準 (10点満点)	説明会の実施自体は評価できるが、当該センターでの開催や、複数回の開催、説明動画の配信など、市民が参加しやすい環境での実施を期待する。
7		6	